くがに

自主・自立・共働・共助

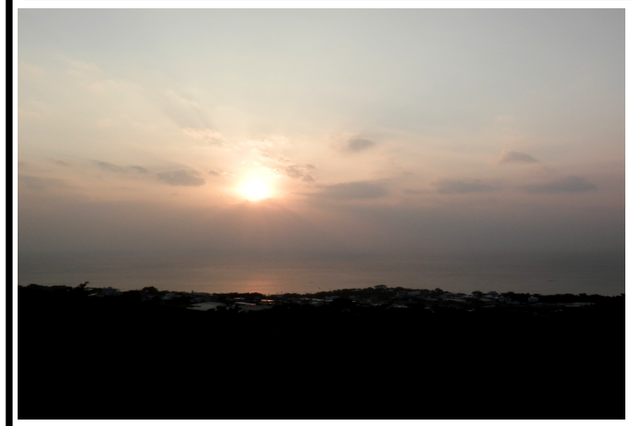
発行
公益社団法人
南城市シルバー人材センター
南城市玉城字富里１６７番地
電話（０９８）８５２－６６５５
ﾌｧｸｽ（０９８）８５２－６６５６
e-mail:nanjo@sjc.me/jp

介護・日常支援総合事業

4月以降シルバーが受託

介護支援者募集急務

◇初任者研修3月に実施◇



輝かしい平成28年（申年）の初日の出（玉城青少年の家）

南城市が、平成28年4月1日から実施することになっている介護・日常支援総合事業、訪問Ａ（緩和した基準による訪問サービス）について、（公社）南城市シルバー人材センターが、南城市から業務委託を受けて実施することにしています。

この事業は、介護認定要支援１・２又は基本チェックリスト該当者（日常生活支援を必要とする高齢者）を対象として、「高齢者サポーター養成講座」（仮称）を修了したシルバー会員が、要支援者のお宅を訪問して掃除、買物、外出支援、調理、洗濯、ゴミ出し、話し相手等を週１回程度提供する事業です。

4月1日開始
女性会員確保急務

この事業に従事するには、市が開催する「高齢者サポーター養成講座」（仮称、3月開講予定）を受講する必要があります。同業務に従事を希望する会員、又はシルバーに入会未だの方はシルバーに入会して同講座を受講する必要がありますので、是非入会し、受講をお願いします。

市の資料によりますと、要支援該当者が４００人余とされ、多数の支援サポーターが必要となります。

現会員では不足することが予想されます。事業は4月1日にスタートしますので、特に女性会員の拡大は急を要します。

会員皆さんには1人でも多くの女性会員を増やすようご協力をお願いします。

初任者養成講座受講要す

受講すべき講座の内容は、

1 介護従事者としての心得や倫理について
①介護の基本
②介護におけるコミュニケーション技術
③こころとからだのしくみと生活支援技術

2 本サービスで行うことが出来ない行為について
①こころとからだのしくみと生活支援技術
高齢者のこころとからだに関する理解について
①老化の理解
②介護保険制度の概要

3 ①介護・福祉サービスの理解と医療との連携

4 事業所の支援体制についての講義や演習。このほかにも介護職員初任者研修のカリキュラム中重要と思われるものについて（別表略）

5 状況に応じ研修の実施を検討することになっています。

連絡先
南城市シルバー人材センター
８５２・６６５５

シルバーで 知恵の輪 人の輪 社会の輪
入会まっちょ～いび～んどー
（公社）南城市シルバー人材センター
電話（０９８）８５２－６６５５

特定個人情報に関する基本方針・取扱規程策定

（公社）南城市シルバー人材センター

「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」が平成28年1月1日から施行されることを受け、南城市シルバー人材センターでは、平成27年12月24日の理事会において、「特定個人情報に関する基本方針」及び「特定個人情報事務取扱規程」を策定しました。

これは、シルバー人材センター事業を実施するにあたり、特定個人情報を取得し（源泉徴収票作成事務、保険届出事務など）利用していますが、これらの情報の適正な取り扱いの確保について、組織的に取り組むため、全国的に各シルバー人材センターが策定しているものです。

取扱いの細部については規程で定めることになっています。

1 基本方針は次のとおり。

特定個人情報関係法令、ガイドライン等を遵守すること。

2 保有する特定個人情報の漏えい、滅失、毀損の防止、その他安全管理のための措置を講ずる。

3 特定個人情報の取り扱いに関する質問及び苦情の処理の窓口を設置し、適切に対応する。

特定個人情報取扱担当者は2面に掲載しています。



しまジマ散歩　パート１４　知念・字久原

久原は須久納（宿名）森を背にして前方には中城湾が広がります。施設園芸を中心にした農業が盛んなのどかで小ぢんまりした集落です。

人口は２０１６年１月現在５２４人（１８８世帯。男性２７１人、女性２５３人）でほぼ横ばいである。反面、県外や字外からの移住者があって世帯数は増えつつあり、少子高齢化の傾向が見られる。

久原の歴史は比較的新しく、行政区としてスタートしたのは１９４７年（昭22）です。ヌッククヮサ（現在の海野区）とともにクバマサ（現久原1班～5班）、クシバル（同6班7班）と呼ばれ、それぞれ知名を本字とするヤードゥイ（屋取。小字）でした。

１９０９年（明12年）に三つ（闘牛場）が須久納森の裾野にあって近年もたまに大会が催されている。

字久原　古謝景進



1993年（平成5年）1月3日　久原闘牛場

□事務局からのお知らせ□

≪確定申告≫源泉徴収票を送付

会員の皆さん新年あけましておめでとうございます。日頃から南城市シルバー人材センター事務局にご協力と叱咤激励をいただき、心から感謝申し上げます。

又、昨年は重篤事故もなく終えることができました。これは、日頃の安全適正就業に対する会員皆様の意識の高さが、この好結果を招いたものと思います。今年も気を引き締め、無事故で平穏な1年になるようよろしくお願い致します。

さて、税金の申告時期が目前に迫りました。事務局では申告に必要な「平成27年配分金証明書」を1月中に届く様、各会員の自宅あて郵送しています。「配分金証明書」は紛失しないよう大事に保管して、申告の際ご活用ください。

シルバー人材センターは公益社団法人で、高齢者の雇用に関する法律により国の補助団体です。

会員が就業により得た配分金は所得税法上「その他の雑所得」に該当し、必要経費の控除が認められています。是非「配分金証明書」のご活用を！

編集後記

今年の干支は子（ね）から数えて九番目の申（さる）である。サル社会を観察してみると、デンと構えるボスザルを筆頭に縦社会を築く昔のおやじそのものだ。その是非はともかく、親愛の情を込め毛繕いして、仲間であることを確かめ、群れに危険が迫ると先頭に立って仲間の危機を救う、その姿勢は立派だと思う。

さて、我がシルバー仲間にも今年、生まれ年の申軍団（失礼）が多数おられることと思う。その持てる力と技能を、シルバー人材センターの発展に寄せていただきたいものです。

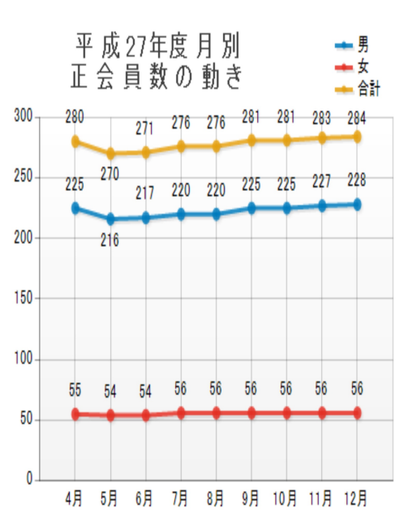
ともあれ、年男・年女各位のご健勝を祈る。

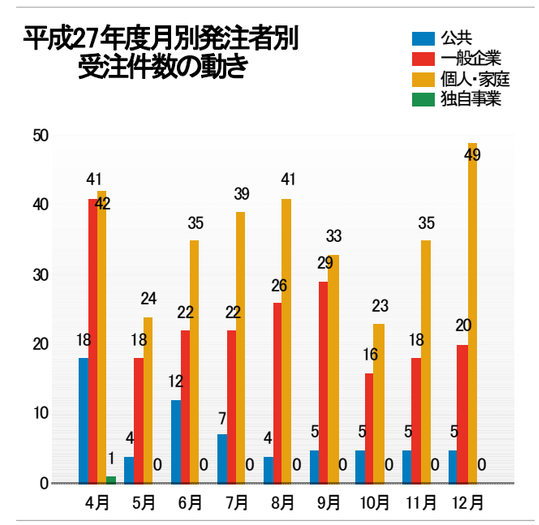
中村

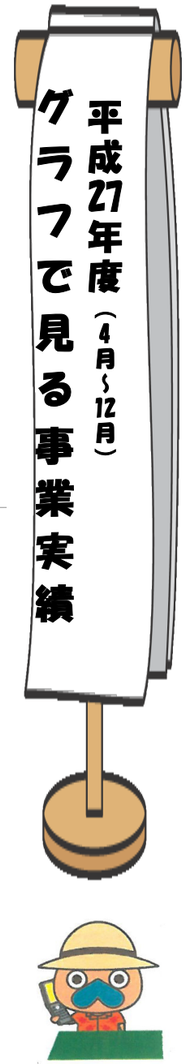
理事会の動き

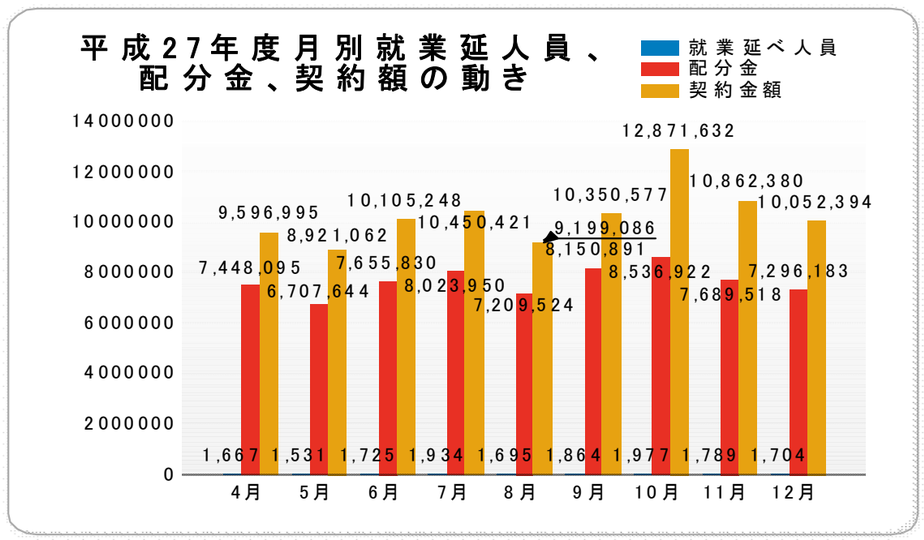
○第６回理事会　平成27年10月27日（火）
第１号議案　会員の入会承認
原案承認（５人入会）
第２号議案　入会説明会理事担当割り当て
原案可決
報告１号　９月度事業実績報告
報告２号　シルバーの日活動計画、普及啓発活動報告
報告３号　玉城青少年の家指定管理業務報告
報告４号　役員職務執行報告
報告５号　「くがに１号」販売実績
報告６号　平成28年度介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型）の受託
○第７回理事会　平成27年12月24日（木）
第１号議案　会員入会承認
原案承認（１人入会）
第２号議案　特定個人情報事務取扱規程の策定
原案可決
報告１号　理事長職務執行状況
報告２号　11月度事業実績報告
報告３号　ボランティア活動報告
①尚巴志マラソン誘導ボランティア36人
②海岸モデル清掃ボランティア69人
③一人暮らし高齢者宅ボランティア４名
報告４号　玉城青少年の家指定管理業務報告

特定個人情報に関する苦情相談窓口設置
（公社）南城市シルバー人材センター
特定個人情報事務取扱担当者
事務局長　屋我和枝
電話　098－852－6655
Fax　852－6656









健康と学びに《青少年の家活用を》

（公社）南城市シルバー人材センターが、沖縄県から玉城青少年の家の指定管理を受けて、早５年が経過しようとしています。（うないシルバーの共同企業体含む。）
その間、シルバー会員の皆さんには施設の環境美化や清掃、オープンデーや森の中の夕涼みコンサートなどの駐車誘導、台風後の後片付けなど多岐にわたり御尽力とご協力をいただき、お陰様で指定管理業務も順調に推移しております。
さて、この身近にある玉城青少年の家は、宿泊訓練や自然体験活動、キャンプや野外活動等をとおして青少年の健全育成を図る。一般県民が施設を社会教育や生涯教育に活用することにより生きがいづくりや社会参加に寄与する一施設です。
多くのシルバー会員が、日頃から地域活動や余暇活動に頑張っていると思いますが、時には玉城青少年の家で、グランドゴルフや、自然散策・野外炊飯、仲間との物づくりや音楽活動、学びのサークル活動などのほか、青少年の家の歴史探訪等にも積極的に参加して楽しみませんか。皆さんのご利用と参加をお待ちしています。

ご利用申し込みは
①電話で空き状況確認。
電話（９４８）１５１３
②空き状況確認し来所・ＦＡＸで申し込む。
簡易な利用は電話でも可能です。

③運動広場の使用は無料
④本館宿泊の場合
大人１泊６２０円
⑤キャンプ場宿泊の場合
大人１泊２６０円
⑥子どもは半額
⑦シーツ、枕カバークリーニング代１６０円（キャンプ場宿泊の場合70円）
⑧食事代
朝食　４１０円
昼食　４６０円
夕食　５６０円
※詳しくはお電話下さい。

シルバーやいいあんべ～


島袋初美さん　大里班
新しい友達も出来て新鮮です。


与那嶺秋子さん　佐敷班
農家の手助けができるので日々充実しています。


与那嶺正直さん　大里班
自分の時間に合わせて就業できるのが魅力です。


城間安夫さん　佐敷班
就業でき、とてもやりがいがあり満足です。

あゝ愛しの沖縄口（うちなーぐち）パートⅥ

沖縄口（うちなーぐち）には、同じ文字でも、微妙なイントネーションの違いにより、意味が全く異なる場合が多い、次の意味を持つそれぞれの言葉のイントネーションの違いはどうかな？
○チチュン
①なーやがてぃチチュンどー
あと少しで着くよー
②ほうがくぅしなてぃ ちゅんかい チチュン
方向が分からなくなって人に尋ねる
③くり ぬみーねー ゆー チチュンどー
これを飲んだらよく効くよ
④たっくぁいねー ペンキぬ チチュンどー
くっつくとペンキが付くよ
⑤やがてー ひーぬチチュンどー
やがて 火（灯り）が点くよ
⑥いぐんさーに いゆチチュン
モリで魚を突く

シルバーネット創刊10周年企画より
シルバー川柳

☆何流か 障子を足で 開ける妻
☆孫が来る やるかもらうか お年玉
☆通信簿 見れば財布の 紐緩む
☆年金の おかげで 孫が肩たたく
☆老眼鏡 かけてはっきり 嫁のあら
☆ありがとう 妻に云えぬに よそで云い
☆時効など 認めぬ妻の 記憶力
☆はいチョコよ 夫に贈り 妻が食べ
☆メモをした それをどこかに 置き忘れ
☆定年と 知らない靴が 手入れ待ち
☆旗色が 悪いと孫を 味方にし
☆孫ときて 赤信号は 渡れない

仕 事 の 風 景

シルバーは地域生活応援隊

懇切丁寧がモットーです



賀留川（字富里）の除草作業



独居高齢者宅の年末ボランティア活動　笑顔でピース（玉城）



街路の草花植付けもシルバーの大事な受託事業です（佐敷）



独居高齢者宅の年末ボランティア活動　（玉城）



海岸清掃ボランティア活動に女性会員も大活躍　（知念）



ウザファ坂（宿道）の草刈り作業（玉城字富里）



尚巴志マラソンの駐車場の草刈り作業　（与那原）



海岸清掃ボランティア活動に頑張る会員さん　（知念）

スマートフォン 使い方講習会始まる

☆講座は無料☆ 『基礎操作・実践・応用』

南城市シルバー人材センターのスマホ講座が1月から始まりました。

この講座は、那覇市や沖縄市の各シルバー人材センターが先行して始めており、本シルバーセンターは県内3番目のスタートとなります。

講師には、デマンドバス「おでかけなんじぃ」のオペレーター奥原則和、石田英明、宜保安英、小橋川勉の4氏が担当することになっています。オペレーターの業務もやり繰りしながら講師を務めることになっています。

スマートフォンは、シニア世代にとって、これまで慣れ親しんだケータイより機能が多いので、値段も高く、アプリだのアイコンだのと難しい言葉が出てきて、何となく敬遠したくなる存在です。初めから諦めている方々もいますが、そんな断念組にとって朗報は、シニア世代のシルバー仲間が丁寧にわかり易く基礎から実践、応用まで教えてくれる無料講座だからです。この機会に勇気を出して是非受講してみてはいかがでしょうか。



熱心にスマホ講座を受講する皆さん

スマホは、これまで知らなかった様々な世界を見せてくれる魔法の小箱のようなものです。電話やメール、写真はケータイでもできますが、音楽を聴いたり、映画やテレビを見たり、新聞を読んだり、地図で目的地に行ったり、親しい人とテレビ電話を楽しむことが出来ます。

こうしたことを指先のタッチひとつで、あるいは声の指示で行えます。

講座は3回制で無料です。初日は「スマートフォンって何？」のテーマで1時間半、電源の入れ方や画面の説明、指の使い方などの基本操作を学ぶ基礎編です。

2日目は、電話の掛け方やメールの送受信、インターネットの検索方法、ユーチューブなどの動画の見方を知る実践編を3時間行います。

3日目は、カメラや動画の撮影方法、世界中の地図や風景が見られるマップアプリ、無料でテレビ電話が楽しめるライン機能を使う応用編で3時間となっています。

この3日間の講座を修了しますと「もうスマホなんて怖くない」と自信満々になること請け合いです。

1月と2月は市の玉城中央公民館で、今後は、市内全域の老人会や女性会を対象に、地区公民館への出前講座も予定しています。

皆さん頑張ってみませんか？受講お待ちしています。

問合せ先
電話９５２－６６５５
南城市シルバー人材センター

指定管理事業紹介
沖縄県立 玉城青少年の家
歴史探訪 パートⅢ

南城市シルバー人材センターが指定管理者である沖縄県立玉城青少年の家活動の中から今回は歴史探訪について紹介します。

玉城青少年の家では、「歴史探訪パートⅠ、パートⅡで東御廻り（あがりうまーい）と久高島伝説アマミキョの旅」を年間2回実施しています。この講座は、首里の園比屋御嶽をスタートし最終地の玉城グスクまでのコースと、途中、アマミキョ伝説の久高島へ渡り、古人に思いを馳せる中身の濃い2日間にわたる人気の講座です。毎回定員を上回る応募者があり、抽選により受講者を決定する程嬉しい悲鳴です。

歴史探訪パートⅢは**「古代遺跡廻りと歴史散歩」**で、来る3月2日に開催される予定です。

古代遺跡は2万年以前の人骨が発見されたサキタリ遺跡、港川原人の人骨が発見された港川フィシャーやその発掘状況を展示した八重瀬町博物館を訪ねた後、昔の宿道を散策しながら尚泰久にまつわる史跡（百十踏揚や尚布里の墓、グスク、旧家の石畳や門構え）等を訪ねる予定です。

シルバー会員の皆さんも参加してみませんか？

うまち そ～いび～ん。

≪声出し 指さし 確認≫
■■安全就業の第一歩■■

玉城貞雄委員長から一言
ちょっとした気の緩みが大きい事故につながります。グスクなど傾斜の多い場所での作業には特に気を付けましょう。

Δ一瞬の緩み事故招くΔ
安全心得10ヵ条
みんなで守ろう

1 作業は安全第一を心がけ、急いだり、あわてたりしないこと。



2 器具類は使用する前に必ず点検すること。



3 服装、履物は作業に合った動き易いものにすること。

4 作業前には軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。

5 加齢による、諸機能の低下を十分認識し、無理をしないこと。



6 作業現場は常に整理整頓を心がけること。



7 共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと。

8 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気を付けること。

9 健康には常に注意し、健康な状態で修業すること。

10 仕事の前日は、充分睡眠をとる雇用に心掛けること。

会員さん登場
瑞慶覧 長優 さん 大里班



平成26年度に入会した瑞慶覧さんは、現在、粗大ごみ回収やバスの運転等に就業しています。シルバーへの入会のきっかけは？と聞きますと。「当時、次長の屋我さんに誘われたこともありますが、考えてみると合併して南城市になったが、自分の住んでいる地域以外ほとんどわからない。それを見つける方法がシルバーにあるのではないか。」と思ったそうです。入会して1年、その答えは正解だったことを実感しているそうです。特に粗大ごみ回収で市内各地を巡っていると、期待以上に地域や人を知ることができました。そのおかげで高齢者に対しても思いやりを以て接することができます、との事。真に、シルバー人材センターの目指す地域貢献ですね。

時々学童からの送迎等も依頼されることがあるそうですが、お願いされた就業は、ほとんど断ったことがないそうです。退職まで、航空業界で働いていた瑞慶覧さんは、「お客様に接する態度はシルバーでも同じ。これからも地域に信頼されるシルバーを目指していきたい。」と実に頼もしい返事が返ってきました。